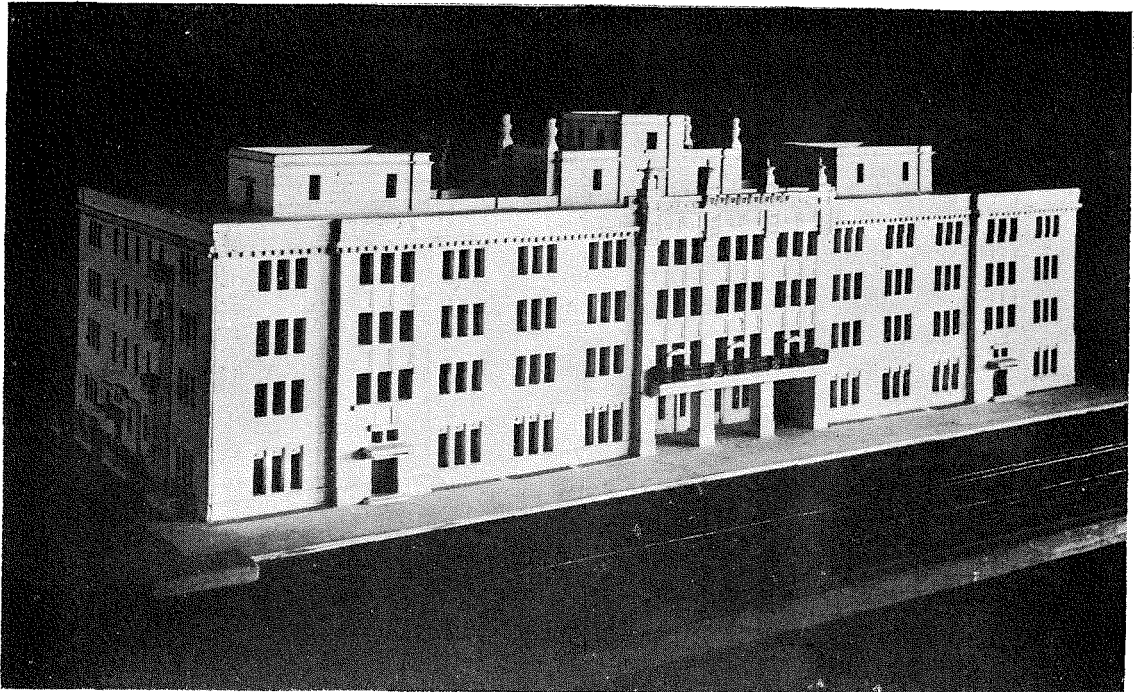


First Permanent Building to be Constructed After the Reconstruction
Plans were Completed, September, 18th, 1924. Shimizu Gumi, Contractors.



(1) 東京電燈株式會社新築本社全景模型

(1) View of the Tokyo Electric Light Company's Building After Completion.

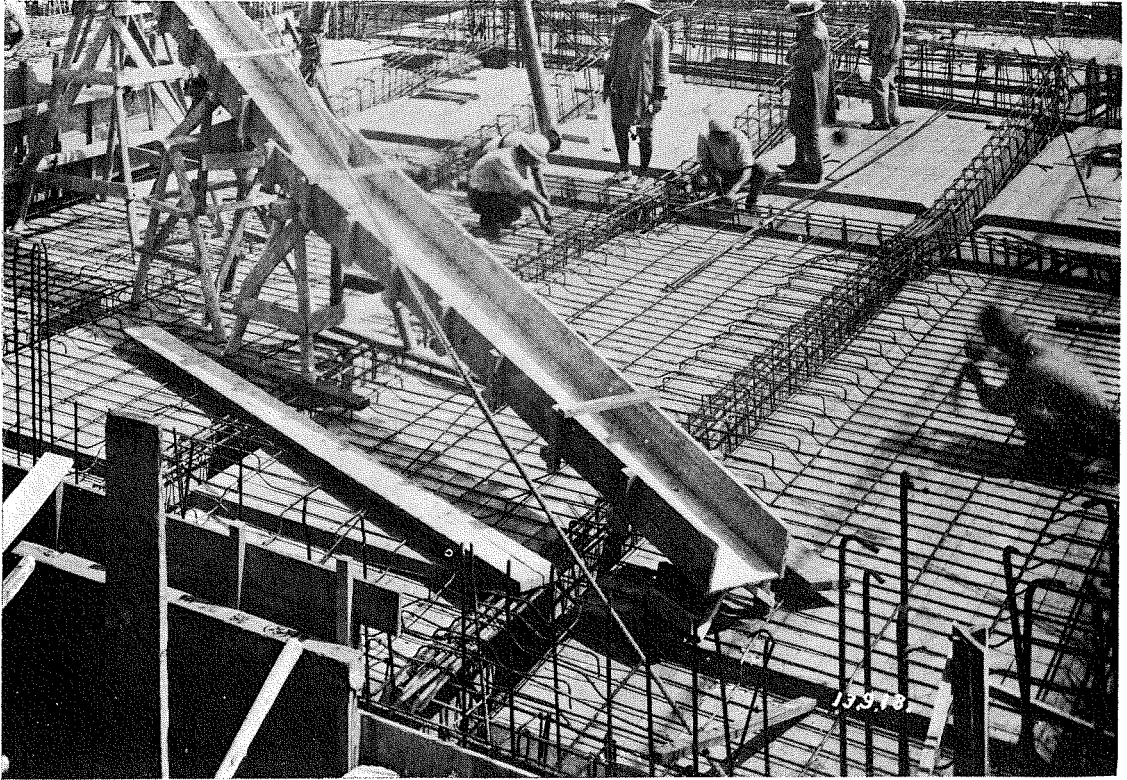
復興計劃後の第一建築

東京電燈株式會社本社新築工事概要

大震災後三年の春を迎へたる今日となりては各所に新築ビルディングの工事を見るに至つたが、震災直後の帝都は建築材料の缺乏と經濟界の動搖不安のため容易に再築も新築も着手する事が出来なかつたが、斯業界の權威者たる清水組は此の間に在りて第一着に本工事を竣成した。寫眞記事稍々舊聞なるも工事擔當者の努力は偉大なるものであつたと思ふ。

設計施工 合資會社 清水組
所在地 東京市芝區櫻田本郷町二十二番地
工 程 起工 大正十二年四月一日
中止 大正十二年九月一日基礎コンクリート殆ど完成の際震災により一時工事中止す。
再起工 大正十三年五月十六日より震災被害改築を初め七日基礎完成引續き工事施工

竣工 大正十四年六月二十日
坪數建坪 七〇〇坪九四
延坪 三七一五坪三六
軒 高 正面玄関の部分バラベツト上端迄六十三尺
其他バラベツト上端迄六十尺
——構造概要——
本建物は鐵筋コンクリート造にして地下室共五階建、一部塔屋は六階、水槽室の部分は七階なりとす。



(2) 東京電燈株式會社新築工事一階床スラブ配筋中
(十三年九月十八日)

(2) Slab Construction for First Floor of Tokyo
Electric Light Company's new Building.

基礎 米松杭長さ七十五尺杭打鐵筋コンクリート地形こす。

壁體 外壁は全部鐵筋コンクリート造こし内壁は耐震壁、階段、倉庫及特種なる室の周壁を鐵筋コンクリートこし其他一階以上は木造地階は煉瓦造こす。

床及屋根 全部鐵筋コンクリート造こす。

柱 全部鐵筋コンクリート造こす。

階段 東西兩側階段の第四階より陸屋根に至る部分は鐵製こし其他は内外共總て鐵筋コンクリート造こす。

小屋組 中庭第一階床に鐵骨鐵網コンクリート被覆小屋組を設け其一部を銅製金網覆付硝子葺天窗こし地階の採光に當つ。

——外部仕上概要——

壁面 外壁の大部は貼付煉瓦こし腰石は花崗石小叩仕上こす、其他石の外觀を示す部

分は擬石塗洗出し仕上こす。

陸屋根 全部陸屋根防水瓦敷こす。

窓 總て和製外開き鐵障子を用ひ正一分硝子嵌め込みこす。

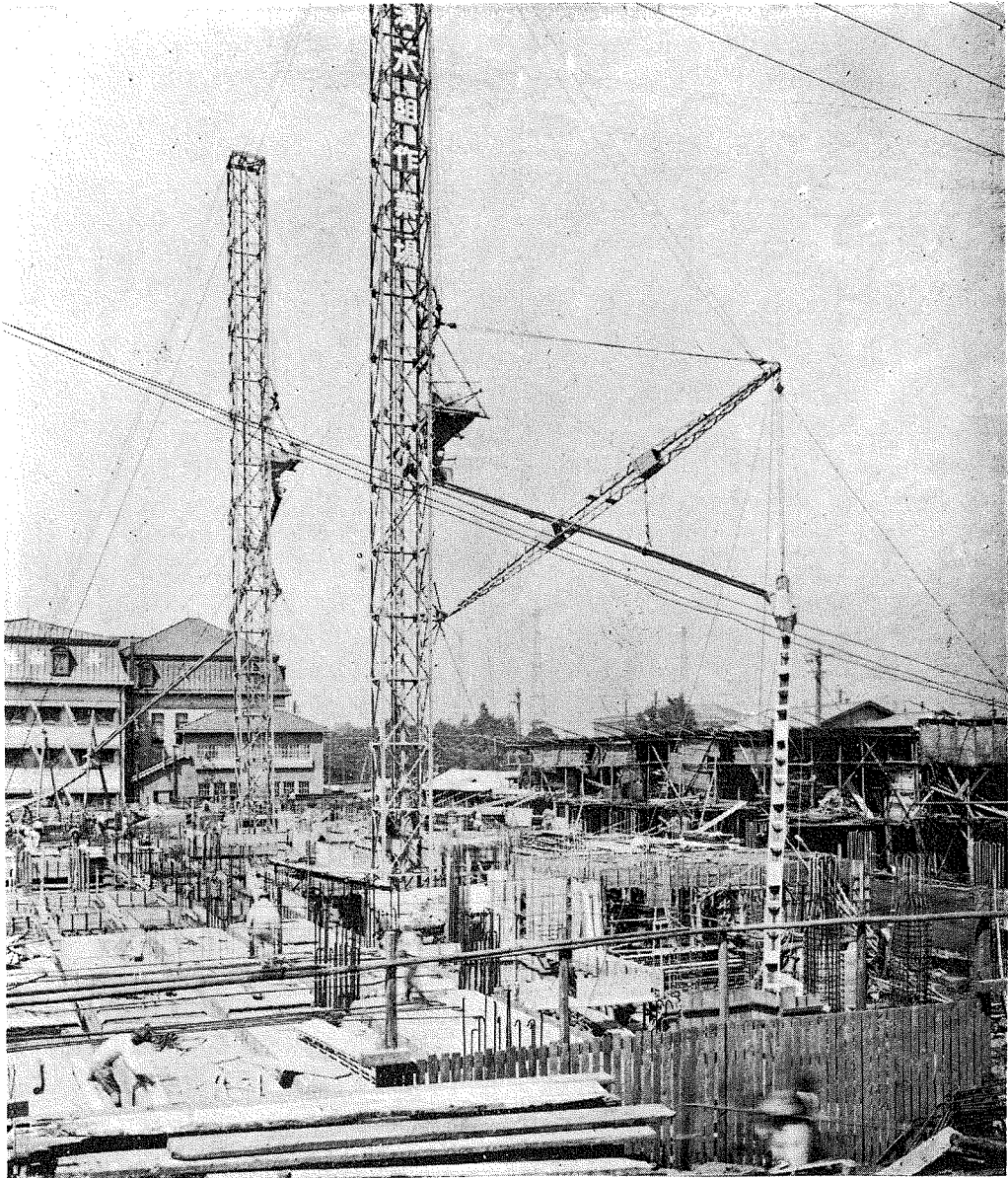
——内部仕上概要——

床 車寄花崗石水磨き、玄關タイル張りこし其他各室は寄木張フロアリングブロック張り、タイル張り、リノリウム敷人造石研出し塗、モルタル塗等こす。

壁 主要なる室は壁紙張其他は白漆喰塗こす。

天井 重役室、應接室、會議室等は木製下地漆喰塗又は石膏天井こし、各便所下階は金屬天井こす、其他各室はコンクリート床下端白漆喰塗こす。

内部造作 重役室其他主要なる室は幅木、腰羽目額縁其他チーク材ワニス塗こなし其他



(3) 一階床一部假柱取付中(六月十八日)タワーは
米國ランソム會社製

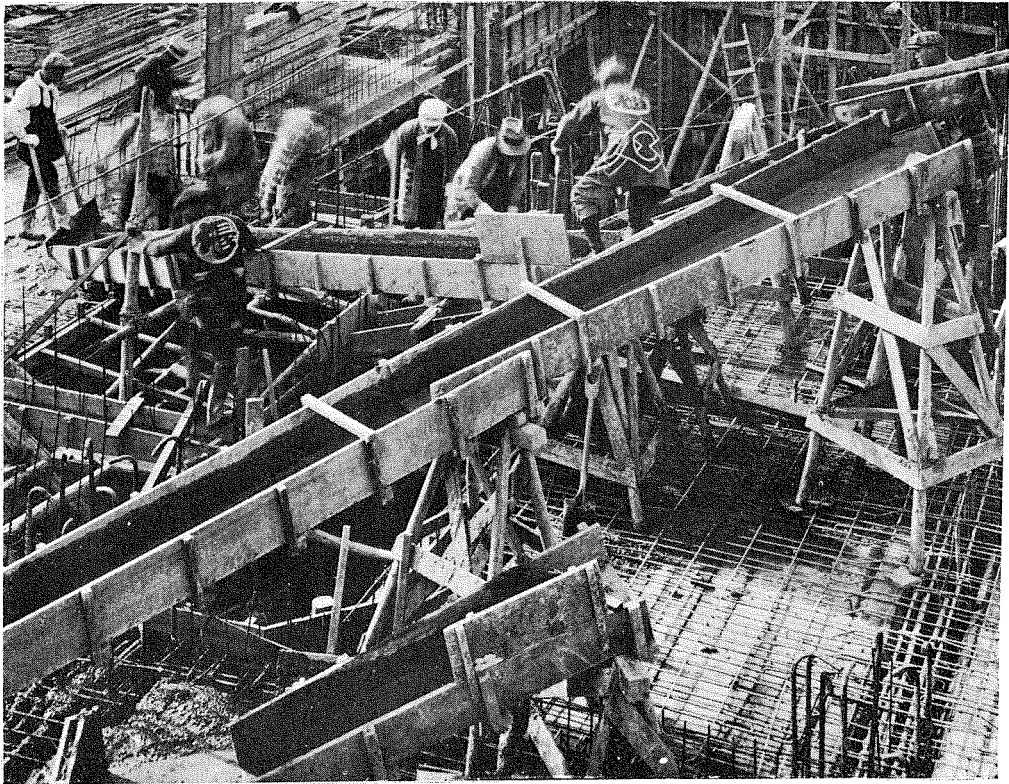
(3) Placing Concrete for Second Floor
Slab, November, 8th, 1924.

は杉、米松、米杉混用ペンキ塗仕上ります。
シャッター及鐵扉 第一階各出入口、地階窓
及出入口には和製シャッターを使用し地階
室内廊下境各出入口には鐵扉を屋階より陸
屋根への各出入口には鐵製腰唐戸を設く。
第四階背面事務室の外部窓には全部和製シ

ャッターを付し同室廊下境間仕切は全部筋
コンクリートみなし各出入口には鐵扉を設
く一階以上各階倉庫周圍壁體は全部鐵筋コ
ンクリートみなし各入口には鐵扉を設く。

——機械的設備——

防火裝置 市水道管より分岐管を布設し地階



(4) 二階床スラブコンクリート工事
(十三年十一月十八日)

(4) Placing Concrete for Second Floor Slab,
November, 8th, 1924.

ポンプ室内に設備せる防火唧筒を経て各階三ヶ所づゝ計十八ヶ所に設けある消火栓に連結す、而して一朝有事の場合は消火栓箱内の押ボタンを押すときはポンプは自動的に運轉し、其の用を達するものとす。

給水装置 各階便所、洗面所等の用水は市水道より分岐して地階ポンプ室内に設置せる揚水唧筒を経て屋上貯水槽に連結し之より各階所要の個所に給水するものとす。

排水装置 一階以上の各階の汚水は相合して汚水處分槽に注入す、地下室排水は別に下水溜樹上に排水ポンプを設置し市下水管に流下せしむ。

汚水處分槽 地階正面玄関下部に城口式のものを取付け腐敗槽、好氣菌槽、濾過消毒槽より成る。

客用昇降機 本機は米國オテイス、エレベ-

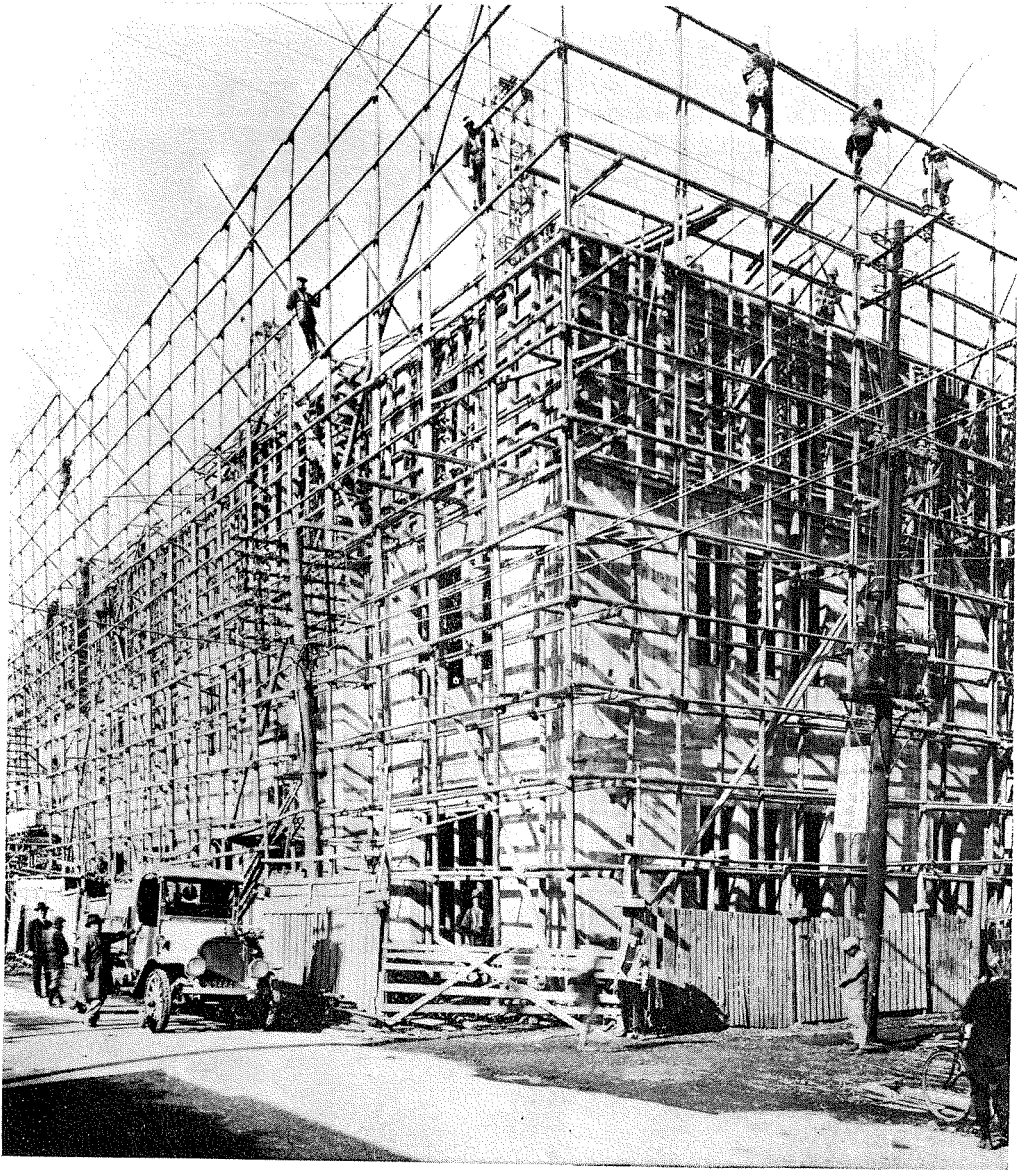
ーター會社製にして、左右階段室及中央に各一臺宛計三臺を設置し、容量各三千封度、速度毎分百六十五呎とす。

メイルシユート 本装置は米國製にして一階以上各階に投入口を備へ郵便物を全部一階廣間メイルボックスに集むるものとす。

荷物用昇降機 内外エレベーター會社製一臺を設備し容量三〇〇封度、速力毎分八〇呎とす。

變電室設備 三相交流五〇サイクル最大電壓三五〇〇ヴォルトの電氣を五〇〇キロワットの遮降變壓器四臺(内一臺豫備)に依り電動力及電熱器具として二〇〇ヴォルト電燈用として一〇〇ヴォルトに降壓するものとす。

電燈設備 電燈數一〇五六燈スイッチ數六〇〇個レセプテクル二〇〇個



(5) 三階コンクリート施工(十三年十二月八日)

(5) Concreting the Third Floor, December, 8th.1924.

配線工事は總て金屬管ミシ米國ガーランド
會社製コンヂットチューブを使用し床は石
炭滓コンクリートを以て埋没せり。

電熱設備 煖房設備は全部電熱に依り電熱器
三三四個所を設置す。

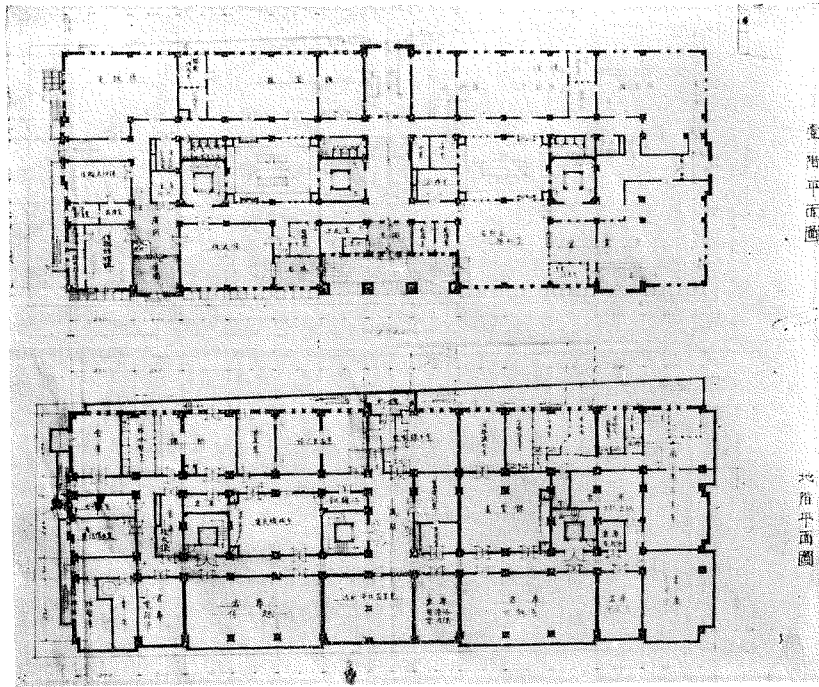
電話設備 獨逸シーメンス會社製自動式電話

交換臺を設備し加入局線ミ構内私設電話相
互の通話を行ひ卓上電話二〇〇個ミす。

電氣時計 獨逸アルゲマイネ式電氣時計を使
用す。

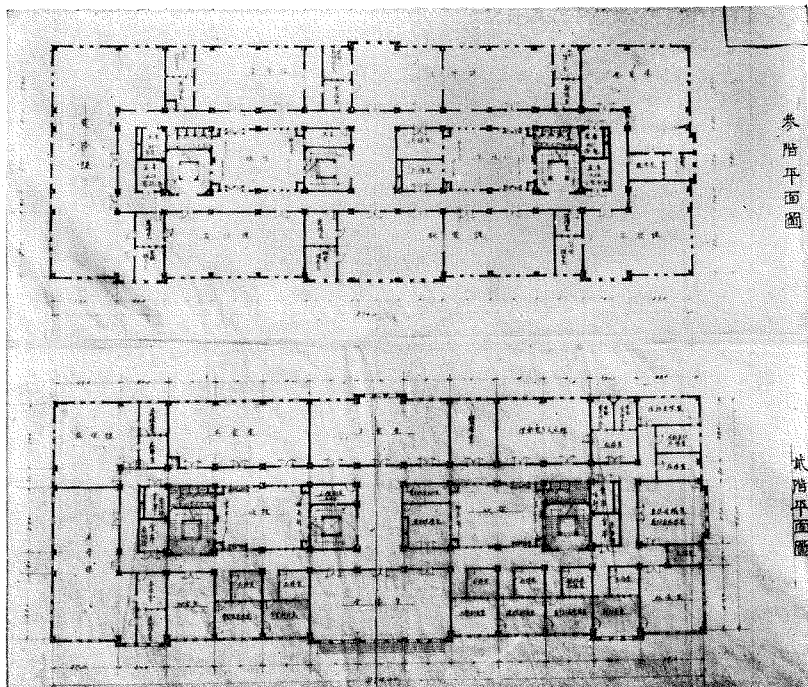
避雷針設備 屋上に三基設置せり。

一階、地階平面圖



(6) Plan of First Floor Above. Plan of Down Cellar Below.

三階、二階平面圖



(7) Plan of Third Floor, Above. Plan of Second Floor, Below.